



# 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年8月7日

上場会社名 K Y B 株式会社

(登記社名 カヤバ工業株式会社)

(コード番号: 7242)

東証第1部)

(URL <http://www.kyb.co.jp>)

代表者 役職名 取締役社長 山本 悟

TEL:(03)3435-3541

問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長 東海林 孝文

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 ・減価償却資産の減価償却の方法…年度見込額のうち当第1四半期分を計上しております。  
 ・その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 連結(新規)5社: (株)タカコ、TSW Products Co., Inc.、TAKAKO Vietnam Co., Ltd.、  
 KYB Manufacturing Vietnam Co., Ltd.、凱迓必液圧工業(鎮江)有限公司

## 2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	81,458	(26.3)	4,093	(176.5)	3,980	(131.0)	1,705	(113.1)
18年3月期第1四半期	64,504	(5.2)	1,480	(△18.6)	1,722	(△19.0)	800	(△21.6)
(参考)18年3月期	290,455	(7.4)	6,723	(△30.3)	8,272	(△17.2)	2,917	(△47.0)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	7	66	—	—
18年3月期第1四半期	3	59	—	—
(参考)18年3月期	12	63	—	—

(注)1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

3. (参考)平成18年3月期の売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前期増減率を示しております。

### 〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期において、わが国の自動車業界は普通自動車の国内市場での販売不振があるものの輸出は好調に推移しました。また建設機械業界は、北米向けを中心に輸出が好調で、生産が追いつかない状況が続いています。

このような母機メーカーの増産を受けて、当社グループでも生産能力増強の対応を進めてきており、建設機械向けを主とする産業用油圧機器は大幅な増収となり、また四輪車用並びに二輪車用油圧緩衝器も増収となりました。更に連結会社の増加も加わり、売上高は、前年同期に比べ26.3%増の81億58百万円となりました。

営業利益は、売上の増加や操業度向上による原価率の改善等により、前年同期に比べ176.5%増の40億93百万円となりました。経常利益は、前年同期に比べ131.0%増の39億80百万円となり、四半期純利益は、前年同期と比べ113.1%増の17億5百万円となりました。

### (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年3月期第1四半期	270,988	82,690	30.5	371	27			
18年3月期第1四半期	224,385	70,876	31.6	318	18			
(参考)18年3月期	247,966	76,718	30.9	343	99			

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	3,883	△3,982	7,911	23,853
18年3月期第1四半期	3,102	△5,053	△641	11,291
(参考)18年3月期	13,820	△15,959	2,965	14,963

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期末の貸借対照表につきましては、連結会社の増加に加え、売上の増加による売上債権の増加や、長期借入金の借り入れによる現金・預金及び一時的な余裕資金運用で短期貸付金が増えていきます。また生産の増加に応じるため、たな卸資産や有形固定資産も増加しています。これらにより総資産は前連結会計年度末と比べ230億22百万円増加の2,709億88百万円となりました。純資産は26億90百万円となり、自己資本比率は30.5%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の増加や仕入債務の増加がありましたが、たな卸資産や売上債権の増加により、38億83百万円の収入に止まりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資等により39億82百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、借入れの実施等により、79億11百万円の収入となりました。この結果、当第1四半期末における現金及び現金同等物の残高は238億53百万円となり、前連結会計年度末と比べ88億90百万円の増加となりました。

〔参考〕平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(1)中間期（平成18年4月1日～平成18年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想	163,000	5,500	5,000	2,100
今回修正予想	168,000	7,200	6,700	2,600
増減額	5,000	1,700	1,700	500
増減率	3.1%	30.9%	34.0%	23.8%

(2)通期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想	334,000	13,200	12,500	6,300
今回修正予想	343,000	15,300	14,500	7,100
増減額	9,000	2,100	2,000	800
増減率	2.7%	15.9%	16.0%	12.7%

(参考)修正後の1株当たり予想当期純利益(通期) 31円88銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

当第1四半期の業績を勘案し、中間及び通期の業績予想を見直した結果、四輪車用油圧緩衝器や産業用油圧機器の売上増が見込まれ、また為替相場も当初の計画より円安となっていることから、上記のとおり修正いたします。

[参考] 平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(1) 中間期(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想	113,000	3,800	4,400	2,600
今回修正予想	115,000	4,600	5,400	3,000
増減額	2,000	800	1,000	400
増減率	1.8%	21.1%	22.7%	15.4%

(2) 通期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想	233,000	8,800	9,800	5,800
今回修正予想	235,000	9,600	10,800	6,200
増減額	2,000	800	1,000	400
増減率	0.9%	9.1%	10.2%	6.9%

(参考) 修正後の1株当たり予想当期純利益(通期) 27円84銭

※上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済情勢・競合状況・為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

## (要約) 四半期連結貸借対照表

科 目	当 第 1 四 半 期 末 (平成18年 6 月30日)		前 連 結 会 計 年 度 末 (平成18年 3 月31日)		増 減 (△印減)	前 第 1 四 半 期 末 (平成17年 6 月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比
[ 資 産 の 部 ]	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%
流 動 資 産	158,289	58.4	139,818	56.4	18,471	123,164	54.9
現 金 及 び 預 金	15,748		10,665		5,083	11,863	
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	85,125		81,927		3,198	71,411	
た な 卸 資 産	40,084		35,103		4,981	32,317	
そ の 他	17,331		12,122		5,208	7,571	
固 定 資 産	112,699	41.6	108,147	43.6	4,551	101,221	45.1
有 形 固 定 資 産	85,470		77,718		7,752	74,756	
無 形 固 定 資 産	2,040		2,076		△ 35	2,546	
投 資 そ の 他 の 資 産	25,188		28,353		△ 3,165	23,917	
合 計	270,988	100.0	247,966	100.0	23,022	224,385	100.0
[ 負 債 の 部 ]	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%
流 動 負 債	129,648	47.9	118,426	47.8	11,222	98,921	44.1
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	71,599		69,030		2,568	55,476	
短 期 借 入 金	34,049		29,182		4,867	21,735	
そ の 他	23,999		20,213		3,785	21,709	
固 定 負 債	58,649	21.6	48,859	19.7	9,790	51,123	22.8
長 期 借 入 金	37,092		28,361		8,731	30,798	
退 職 給 付 引 当 金	15,073		14,853		220	15,530	
そ の 他	6,483		5,644		838	4,794	
負 債 合 計	188,298	69.5	167,285	67.5	21,012	150,045	66.9
[ 少 数 株 主 持 分 ]							
少 数 株 主 持 分	—	—	3,962	1.6	△ 3,962	3,462	1.5
[ 資 本 の 部 ]							
資 本 金	—	—	19,113	7.7	△ 19,113	19,113	8.5
資 本 剰 余 金	—	—	20,248	8.2	△ 20,248	20,248	9.0
利 益 剰 余 金	—	—	27,069	10.9	△ 27,069	26,747	12.0
土 地 再 評 価 差 額 金	—	—	4,760	1.9	△ 4,760	3,635	1.6
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	—	—	6,768	2.7	△ 6,768	3,784	1.7
為 替 換 算 調 整 勘 定	—	—	△ 1,165	△0.5	1,165	△ 2,589	△1.2
自 己 株 式	—	—	△ 77	△0.0	77	△ 63	△0.0
資 本 合 計	—	—	76,718	30.9	△ 76,718	70,876	31.6
[ 純 資 産 の 部 ]							
株 主 資 本	67,121	24.8	—	—	67,121	—	—
資 本 金	19,113		—		19,113	—	
資 本 剰 余 金	20,248		—		20,248	—	
利 益 剰 余 金	27,840		—		27,840	—	
自 己 株 式	△ 81		—		△ 81	—	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	9,835	3.6	—	—	9,835	—	—
土 地 再 評 価 差 額 金	4,760		—		4,760	—	
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	5,796		—		5,796	—	
為 替 換 算 調 整 勘 定	△ 695		—		△ 695	—	
繰 延 ヘ ッ ジ 損 失	△ 26		—		△ 26	—	
少 数 株 主 持 分	5,733	2.1	—	—	5,733	—	—
純 資 産 合 計	82,690	30.5	—	—	82,690	—	—
合 計	270,988	100.0	247,966	100.0	23,022	224,385	100.0

(注) 増減は当第1四半期末と前連結会計年度末との比較で表示しております。

(要約) 四半期連結損益計算書

科 目	当 第 1 四 半 期 自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 6 月 30 日		前 第 1 四 半 期 自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年 6 月 30 日		増 減 (△印減)	前 連 結 会 計 年 度 自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月 31 日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比
	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%
売 上 高	81,458	100.0	64,504	100.0	16,953	290,455	100.0
売 上 原 価	67,315	82.6	54,500	84.5	12,815	246,889	85.0
売 上 総 利 益	14,142	17.4	10,004	15.5	4,137	43,566	15.0
販売費及び一般管理費	10,048	12.4	8,523	13.2	1,524	36,843	12.7
営 業 利 益	4,093	5.0	1,480	2.3	2,612	6,723	2.3
営 業 外 収 益	( 490 )	( 0.6 )	( 593 )	( 0.9 )	( △ 103 )	( 3,317 )	( 1.1 )
受取利息及び配当金	190		185		4	278	
持分法による投資利益	117		106		10	494	
雑 収 入	183		301		△ 118	2,544	
営 業 外 費 用	( 604 )	( 0.7 )	( 351 )	( 0.5 )	( 252 )	( 1,768 )	( 0.6 )
支 払 利 息	390		287		103	1,221	
雑 損 失	214		64		149	546	
経 常 利 益	3,980	4.9	1,722	2.7	2,257	8,272	2.8
特 別 利 益	( 36 )	( 0.0 )	( 6 )	( 0.0 )	( 30 )	( 655 )	( 0.3 )
固定資産売却益	2		0		2	307	
投資有価証券売却益	29		—		29	334	
貸倒引当金戻入益	4		5		△ 1	12	
特 別 損 失	( 909 )	( 1.1 )	( 139 )	( 0.2 )	( 770 )	( 918 )	( 0.3 )
前期損益修正損	—		—		—	241	
固定資産処分損	179		139		40	677	
退職給付費用	286		—		286	—	
特許和解金	443		—		443	—	
税金等調整前 四半期(当期)純利益	3,106	3.8	1,589	2.5	1,517	8,008	2.8
法人税、住民税及び事業税	2,154	2.6	1,508	2.4	645	3,597	1.3
法人税等調整額	△ 844	△ 1.0	△ 849	△ 1.3	4	897	0.3
少数株主利益	91	0.1	129	0.2	△ 38	596	0.2
四半期(当期)純利益	1,705	2.1	800	1.2	905	2,917	1.0

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	当第1四半期	前第1四半期	前連結会計年度
	自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,106	1,589	8,008
減価償却費	2,767	2,298	10,407
固定資産処分損	179	—	677
連結調整勘定償却額	154	—	647
貸倒引当金の増加額	6	—	472
退職給付引当金の増加額または減少額(△)	215	379	△ 302
受取利息及び受取配当金	△ 190	△ 185	△ 278
支払利息	390	287	1,221
持分法による投資利益	△ 117	—	△ 494
固定資産売却益	△ 2	—	△ 307
投資有価証券売却益	△ 29	—	△ 334
売上債権の増加額(△)又は減少額	△ 1,140	579	△ 9,004
たな卸資産の増加額(△)	△ 2,628	△ 1,419	△ 3,482
仕入債務の増加額	1,821	336	12,805
未払金の増加額又は減少額(△)	△ 1,182	310	△ 1,070
(営業活動)その他	2,268	760	△ 623
小計	5,618	4,935	18,340
利息及び配当金の受取額	419	387	527
利息の支払額	△ 499	△ 295	△ 1,195
法人税等の支払・還付額	△ 1,654	△ 1,925	△ 3,852
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,883</b>	<b>3,102</b>	<b>13,820</b>
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期預金の預入による支出	△ 236	—	△ 641
定期預金の払出による収入	445	—	1,126
有形固定資産の取得による支出	△ 3,860	△ 4,461	△ 16,166
有形固定資産の売却による収入	25	105	2,069
投資有価証券の取得による支出	△ 2	△ 1	△ 1,068
投資有価証券の売却による収入	36	—	392
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△ 451	—	—
出資金の払込による支出	—	△ 1,105	△ 1,456
貸付けによる支出	△ 145	—	△ 94
貸付金の回収による収入	290	—	29
(投資活動)その他	△ 84	409	△ 150
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 3,982</b>	<b>△ 5,053</b>	<b>△ 15,959</b>
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純増加額又は純減少額(△)	1,937	376	2,252
長期借入れによる収入	8,261	—	6,224
長期借入金の返済による支出	△ 1,547	△ 289	△ 4,024
社債の償還による支出	△ 10	—	—
配当金の支払額	△ 668	△ 668	△ 1,336
(財務活動)その他	△ 62	△ 59	△ 150
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>7,911</b>	<b>△ 641</b>	<b>2,965</b>
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>24</b>	<b>△ 76</b>	<b>176</b>
<b>V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)</b>	<b>7,837</b>	<b>△ 2,668</b>	<b>1,003</b>
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>14,963</b>	<b>13,960</b>	<b>13,960</b>
<b>VII 連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額</b>	<b>1,053</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
<b>VIII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>	<b>23,853</b>	<b>11,291</b>	<b>14,963</b>

## セグメント情報

### 1. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（自平成18年4月1日 至平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	油 圧	シ ス テ ム	計	消 去 又 は	連 結
	製 品	製 品		全 社	
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	79,290	2,167	81,458	—	81,458
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	138	20	159	(159)	—
計	79,428	2,188	81,617	(159)	81,458
営 業 費 用	73,899	2,185	76,084	1,279	77,364
営 業 利 益	5,529	3	5,532	(1,438)	4,093

前第1四半期（自平成17年4月1日 至平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	油 圧	シ ス テ ム	計	消 去 又 は	連 結
	製 品	製 品		全 社	
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	61,981	2,523	64,504	—	64,504
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	77	39	116	(116)	—
計	62,058	2,562	64,621	(116)	64,504
営 業 費 用	58,952	2,873	61,825	1,198	63,024
営 業 利 益（又は営業損失（△））	3,106	△ 310	2,796	(1,315)	1,480

### 【参考】

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	油 圧	シ ス テ ム	計	消 去 又 は	連 結
	製 品	製 品		全 社	
売 上 高					
(1)外部顧客に対する売上高	278,281	12,174	290,455	—	290,455
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	414	323	738	(738)	—
計	278,696	12,497	291,193	(738)	290,455
営 業 費 用	265,774	12,911	278,686	5,046	283,732
営 業 利 益（又は営業損失（△））	12,921	△ 413	12,507	(5,784)	6,723

#### （注）1. 事業区分の方法

事業区分は、製品の類似性から、主として各種車両に部品として装着される油圧緩衝器・油圧機器を中心とした油圧製品セグメントと、土木・建設、艦艇、製鉄、文化レジャー等に使用され、直接最終ユーザーに販売されるシステム製品セグメントに区分する方法によっております。

#### 2. 各事業の主な製品

- (1) 油圧製品 …………… ショックアブソーバ、サスペンションシステム、フロントフォーク、オイルクッションユニット、ステイダンパ、鉄道車両用オイルダンパ、耐震・防振・衝突用緩衝器、フリーロック、ポンプ、モータ、シリンダ、バルブ、パワーステアリング、航空機用離着陸装置・同操舵装置・同制御装置・同緊急装置、ジャッキ、電子機器
- (2) システム製品 …… コンクリートミキサトラック、粉粒体運搬車、特殊機能車、シミュレータ、油圧システム、舞台機構、艦艇機器、トンネル掘削機、炭素化装置

2. 所在地別セグメント情報

当第1四半期（自平成18年4月1日 至 平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	日 本	北 米	欧 州	そ の 他 の 地 域	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	53,905	9,740	11,332	6,480	81,458	—	81,458
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	6,228	3	292	459	6,984	(6,984)	—
計	60,133	9,743	11,625	6,939	88,442	(6,984)	81,458
営 業 費 用	55,891	9,675	11,196	6,537	83,301	(5,936)	77,364
営 業 利 益	4,241	68	428	402	5,141	(1,047)	4,093

前第1四半期（自平成17年4月1日 至 平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	日 本	欧 州	そ の 他 の 地 域	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	44,587	8,889	11,027	64,504	—	64,504
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	4,791	64	165	5,021	(5,021)	—
計	49,379	8,954	11,192	69,526	(5,021)	64,504
営 業 費 用	47,209	8,850	10,977	67,037	(4,013)	63,024
営 業 利 益	2,169	104	215	2,489	(1,008)	1,480

【参考】

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至 平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	日 本	欧 州	そ の 他 の 地 域	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	205,600	36,869	47,985	290,455	—	290,455
(2)セグメント間の内部売上高または振替高	20,387	880	893	22,161	(22,161)	—
計	225,988	37,750	48,878	312,617	(22,161)	290,455
営 業 費 用	214,077	38,122	48,927	301,127	(17,394)	283,732
営 業 利 益（又は営業損失（△））	11,910	△ 371	△ 48	11,490	(4,767)	6,723

（注）1. 国または地域の区分方法

地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

- ・欧州 …… スペイン、ドイツ、フランス、イタリア
- ・北米 …… 米国
- ・その他の地域 …… タイ、ベトナム、中国、台湾、ブラジル

3. 国または地域の区分変更

前連結会計年度まで「その他の地域」に含めて表示しておりました北米は、当該地域における重要性が増したため、当第1四半期においては、新たに「北米」として区分表示しております。